

やまぐちの ふくし



社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
総務企画部 総務班

〒753-0072 山口市大手町9番6号

TEL:083-924-2777 FAX:083-924-2792

Email: ygshakyo@orange.ocn.ne.jp

URL: http://www.yamaguchikensyakyo.jp

令和5年10月1日発行

県社協ニュース“やまぐちのふくし”では、毎月1回発行し、制度や施策の動向など、随時情報提供していきます。



10月1日より、全国一斉に赤い羽根共同募金運動がはじまり、山口県共同募金会もキックオフイベント（会場：ゆめタウン山口）を開催されました。

赤い羽根共同募金は、募金をいただいた地域に還元される「じぶんの町を良くするしくみ。」です。一人でも多くの方々に寄付やボランティア活動を通じて共同募金運動に参加していただき、より良い地域づくりが実現できるよう取り組まれています。

共同募金運動の運動期間は、令和5年10月1日（日）から、令和6年3月31日（日）までです。

皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

「やまぐちのふくし」の表紙写真を募集しています。詳しくは、総務班までお問合せください！



トピックス

- 令和5年度 山口県介護保険関係団体フォーラムのご案内 2
- 福祉のしごとインターンシップ 事後学習会について 3
- 令和5年度福祉研修センター研修のご案内 4～5
- 全社協出版図書のご案内 6
- 寄附・寄贈 7



山口県社協からのお知らせ

「令和5年度 山口県介護保険関係団体フォーラム」開催について

国は、地域共生社会の実現を掲げ、包括的な支援体制の構築を推進しています。今後一層高齢化が進む中で、地域において高齢者の生活を支える地域包括ケアシステムは地域共生社会の実現に向けた中核的な基盤となることが考えられ、行政・サービス関係者と地域住民による主体的な支え合いの取組との協働による包括的な支援体制の構築が求められています。

次期介護報酬改定の方向性が見える審議会において、財源の問題から介護に関して多くの厳しい提案がなされており、今後の制度改革に対し、一定の影響力があることは否めません。大きな節目となる次期制度改革に向けて早々に情報をキャッチし、事前の対応を行っていくことが重要です。

そこで、医療、保健、福祉のサービス事業者等が一堂に会し、次期制度改革に適正に対応するとともに、サービスの質の向上と職員のスキルアップに向け開催いたします。

- ◇ 日 時 令和5年11月26日(日)
午前9時40分から午後1時15分まで
- ◇ 会 場 山口県社会福祉会館 4階 大ホール
- ◇ 参加方法 会場参集とZoomによるオンラインでの開催
- ◇ 参加費 なし
- ◇ 内 容

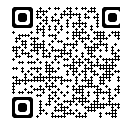


講演Ⅰ：「地域包括ケア／地域共生社会を実現する上での課題と対応策
～多職種・多主体協働による課題解決の視点から～」
(公立大学法人 埼玉県立大学 大学院保健医療福祉学研究科/
研究開発センター 教授 川越 雅弘 氏)

講演Ⅱ：「2024年の介護報酬改定を考える」
(淑徳大学 総合福祉学部 社会福祉学科
淑徳大学大学院 総合福祉研究科 社会福祉学専攻
教授 結城 康博 氏)

- ◇ 開催要項 山口県介護保険関係団体協議会ホームページをご覧ください。

<http://yg-kaidankyo.jp/>



- ◇ 申込方法

「令和5年度 山口県介護保険関係団体フォーラム参加申込Googleフォーム」に必要事項を入力し、お申込みください。

<https://forms.gle/ybjczyQFHQPbYCB6>

※申込フォームのURLは、山口県介護保険関係団体連絡協議会HPでも御案内しています。

※記入いただいた個人情報は、研修会の運営目的のみに使用いたします。



◆問合せ先

地域福祉部 TEL：083-924-2828 FAX：083-924-2847



福祉のしごとインターンシップ 事後学習会 を開催しました

山口県福祉人材センターでは、進路選択や就職活動を控えた学生の皆さんに社会福祉施設等の職場を体験する機会を提供し、実際の福祉職場での体験を通じて福祉の仕事への興味や理解を深めていただくとともに、福祉の仕事を進路選択の対象の1つに加えていただくことを目的に「福祉のしごとインターンシップ事業」を行っています。

9月23日（土）、インターンシップに参加された学生の皆さんが zoom によるオンライン上で集い、「福祉のしごとインターンシップ」の事後学習会を開催しましたので、その様子をご紹介します。

事後学習会は、インターンシップ参加者に体験の振り返りや情報交換をしていただくことを目的に開催するもので、福祉施設・事業所でのインターンシップに参加した47名の学生のうち33名（大学生10名、高校生23名）の皆さんに参加をいただくことができました。

当日は、学校法人 YIC 学院の弘中浩代先生と井上文先生の進行により進められ、インターンシップ体験先の福祉分野（高齢、障害、児童など）が同じ8つのグループに分かれてインターンシップに行き感じたこと等のディスカッションを行った後、児童養護施設 山口育児院の児童サポーター 吉田菜々花さんに、「若手職員」という立場から現在の仕事への思いや今後の目標などをお話ししていただきました。

続いて、異なる福祉分野を体験した学生が同じグループになるようグループ分けを変更し、各自が体験した施設や仕事の内容、インターンシップ体験で得ることのできた思いなど4つのテーマに沿ってグループディスカッションを行いました。

各グループのリーダー・副リーダーは、主にオンライン授業に慣れている大学生が務めてくださいましたが（グループによっては、高校生が務めてくださいました）、どのグループでもメンバーの話を上手にまとめながらリードする頼もしい姿が見られました。高校生もディスカッションを重ねていくにつれて発言が増えていくのが分かりました。

今回の事後学習会では「違う体験先の人達と情報交換ができ非常に有意義な時間を過ごせた」「同世代の人と福祉の事を話す機会がないので、話す機会を持ててよかった」「将来像がはっきりみえた」等の感想をいただくことができ、参加された皆さんが今回の体験を通じて、福祉への思いをより確かなものとし、ご自身の成長につなげていただく良い機会とされている様子がうかがえ、スタッフ一同嬉しく思いました。



YIC学院 弘中先生・井上先生



グループディスカッションの様子

◆問合せ先

福祉人材部（山口県福祉人材センター）

TEL：083-902-2355

Mail：jinzai@yg-you-i-net.or.jp



☆令和5年度福祉研修センター研修のご案内☆

福祉研修センターのホームページ (<https://yg-fkc.com/>) に随時、開催要項を掲載しますので、ご確認ください。

申込み方法が研修によって異なりますので、ご確認の上お申し込みください。

なお、中止や延期となる場合は、ホームページにてお知らせします。



✿10月に申込開始の研修の御案内✿

1 階層別研修(施設別専門研修)

	研修名	研修開催日		申込開始日	申込締切日
1	老人福祉施設基礎コース (新任職員研修)	フォロー アップ	11/15(水)	10/11(水)	11/1(水)
2	障害者(児)福祉施設基礎コース (新任職員研修)	フォロー アップ	11/20(月)	10/16(月)	11/6(月)
3	児童福祉施設基礎コース (新任職員研修)	フォロー アップ	11/6(月)	10/2(月)	10/23(月)

2 課題別研修

(1) 組織運営等研修

No.	研修名	研修開催日	申込開始日	申込締切日
4	職場研修担当職員研修	11/14(火)~15(水)	10/10(火)	10/31(火)

(2) 専門技術等研修

No.	研修名	研修開催日	申込開始日	申込締切日
5	子どもを取り巻く課題研修	11/13(月)	10/9(月)	10/30(月)
6	児童虐待対策専門分野別研修 【司法分野】	11/17(金)	10/13(金)	11/3(金)





No.	研修名	研修開催日		申込開始日	申込締切日
7	介護職員等による喀痰吸引等 (特定の者対象)の研修	第2回	12/4(月) ~12/5(火)	10/23(月)	11/13(月)
8	介護職員等による喀痰吸引等 (特定の者対象)の指導者研修	第2回	12月 【一部動画】	10/23(月)	11/13(月)

3 資格取得支援等研修

(1) サービス提供管理等研修

No.	研修名	研修開催日	申込開始日	申込締切日
9	認知症対応型サービス事業 開設者研修	1/16(火)	10/24(火)	11/14(火)

4 社会福祉行政機関等職員研修

No.	研修名	研修開催日		申込開始日	申込締切日
10	児童福祉士キャリアアップ 研修(中堅)	第2回	11/30(木)	10/26(木)	11/16(木)



◆問合せ先

福祉研修部(福祉研修センター)

☎083-987-0123 <https://yg-fkc.com/>





全社協出版図書のご案内



福祉施設・事業所における事業継続計画（BCP）のポイント

B5判・136頁 1,650円（税込）

2023年5月26日

全国社会福祉法人経営者協議会 編著

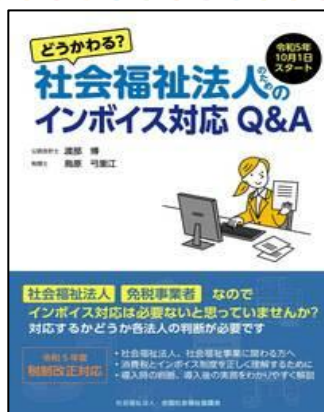
全国社会福祉法人経営青年会 編著

災害や感染症が発生した時、あなたの施設はいつから再開できますか？

それまでの事業を一時中断せざるを得ない大規模な自然災害や感染症等が発生した時でも、福祉施設・事業所には、利用者等のために一日も早い事業の復旧（事業継続）が求められます。そのための有効な方法がBCP（事業継続計画：Business Continuity Plan）です。

本書では、福祉施設・事業所の特性を踏まえたBCPのあり方や策定方法、各種様式、さらに策定後、BCPをいざという時に活用できるものとするための職員研修のあり方や、BCPをさらに良いものにしていくためのマネジメントサイクル（BCM）まで、実例をもとに具体的に解説しています。

各施設・事業所のBCP策定と見直しの実務に、参考になる一冊です。



社会福祉法人のためのインボイス対応Q&A

B5判・100頁 1,760円（税込）

2023年4月10日

渡部 博 著

鳥原 弓里江 著

社会福祉法人はインボイスにどう対応すればいいのか？
消費税の仕組み・導入時の判断・導入後の実務まで Q&A
でわかりやすく解説！

社会福祉法人や免税事業者は、インボイスに対応する必要がないと思っていませんか？

インボイスに対応するかどうかは、それぞれの法人で判断することが必要です。

本書は、社会福祉法人や社会福祉事業に関わる方を対象とし、インボイス制度のポイントを絞って解説した実務書です。



◆購入申込先 総務企画部 総務班

TEL：083-924-2777 FAX：083-924-2792

※図書代のほかに別途送料を申し受けます。





寄附・寄贈

株式会社セブン-イレブン・ジャパン 様より
商品を寄贈いただきました。

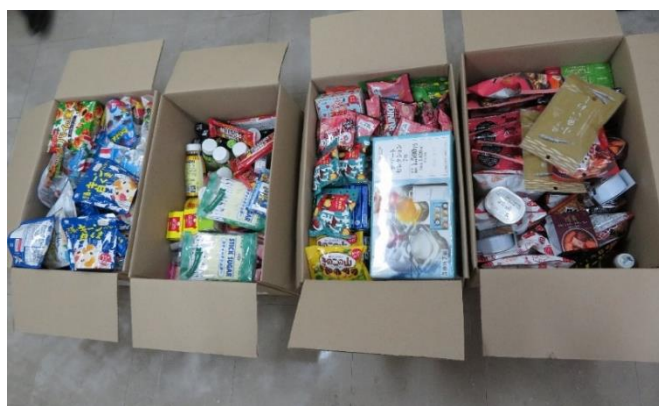
株式会社セブン-イレブン・ジャパンでは、山口県社会福祉協議会と山口県が進める社会福祉活動に賛同し、生活の困難を抱えた個人・世帯への支援や地域福祉の推進を図るため、社会貢献活動の一環として商品を寄贈する取組を行っています。

この度、社会福祉事業等の推進のために食品及び日用品を寄贈いただきました。

日にち：令和5年8月31日（木）

内 容：食品及び日用品(237,903円)

ご寄贈いただきありがとうございました。



ありがとう
ございました!

◆問合せ先

地域福祉部 TEL：083-924-2828

FAX：083-924-2847



令和5年度

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します!



ホームページでも内容を紹介しています
<https://www.fukushihoken.co.jp>



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、
動産総合保険、費用・利益保険)

1 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 施設の医療事故補償
 - ・ 医務室の医療事故補償
 - ・ 看護職の賠償責任補償
- オプション3 ● 施設の借用不動産賠償事故補償
- オプション4 ● クレーム対応サポート補償
- オプション5 ● 施設の感染症対応費用補償

休業補償から各種対応費用までワイドな安心

- ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
- ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
- ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

- 2 個人情報漏えい対応補償
- 3 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- 1 入所型施設利用者の傷害事故補償
- 2 通所型施設利用者の傷害事故補償
- 3 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償



プラン3 職員等の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- 1 職員の労災上乗せ補償
- 2 使用者賠償責任補償
- 3 役員・職員の感染症罹患事故補償
- 4 雇用慣行賠償補償



プラン4 法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事
保険会社〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)